



コンクリート構造物の補修 補強に関するフォーラム 2020

～コンクリート構造物の健康寿命を考える～

講演動画配信のご案内

参加費
無料

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。

国土交通省は、インフラ長寿命化計画を平成26年に策定し、コンクリート構造物等を対象として計画的に点検・診断、修繕・更新等を行っています。例えば、橋梁は5年に一度の定期点検が義務化されており、今年はその二巡目に入ります。当協会は、コンクリート構造物の長寿命化とは、人間に例えると「健康寿命」を伸ばすことであり、健全な状態を維持しながらできるだけ長持ちさせることだと考えております。

本年度は新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、オンラインで講演動画を配信することと致しました。オンラインフォーラムでは、「コンクリート構造物の健康寿命を考える」をテーマとし、補修・補強事例を多く交え、予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、経済性を考慮してコンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方、最新の調査診断技術と適切な維持管理技術を紹介します。

動画での配信となりますが、コンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の皆様の光明になる内容を提供できるよう努めます。



一般社団法人
コンクリートメンテナンス協会
ホームページ

■CPD単位について

コンクリートメンテナンス協会 動画配信ページにある「CPD申請」をクリックしてください。IDとパスワードを入力する画面が表示されます。動画内で表示されるIDとパスワードを入力して申請ページに入り、氏名やメールアドレス、質問事項の回答を入力後申請をお願いします。

※申請内容を確認後、CPD受講証明書のPDFをメールで送らせていただきます。

※CPDSなど、他の単位への変更はできません。土木学会CPDのみの取得が可能です。

動画配信ページ



■主催 / 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会

[https://www.j-cma.jp/
?cn=100296](https://www.j-cma.jp/?cn=100296)

Lecture contents

演題	「コンクリート構造物の補修・補強について-シナリオデザイン-
講師	宮川 豊章先生 (京都大学 特任教授)
講演時間	60分 CPD 1.0単位
演題	「コンクリートの非破壊診断技術の有効活用に向けて ~使いたくなる技術を生みだす研究開発の進め方~」
講師	鎌田 敏郎先生 (大阪大学大学院工学研究科 地球総合工学専攻 教授)
講演時間	70分 CPD 1.2単位
演題	「亜硝酸リチウムを用いた補修の 設計・施工指針(案)の紹介」
講師	十河 茂幸先生 (近未来コンクリート研究会 代表)
講演時間	50分 CPD 0.9単位
演題	「小規模橋梁の点検要領(案) 改訂版」
講師	十河 茂幸先生 (近未来コンクリート研究会 代表)
講演時間	60分 CPD 1.0単位
演題	「コンクリート構造物の予防保全と長寿命化」
講師	竹田 宣典先生 (広島工業大学 教授)
講演時間	40分 CPD 0.7単位
演題	「歴史的建築物の保存・修復 ~鉄筋コンクリート造の現状と課題~」
講師	濱崎 仁先生 (芝浦工業大学 教授)
講演時間	60分 CPD 1.0単位
演題	「PC構造物の有効な維持管理」
講師	真鍋 英規氏 ((株)CORE技術研究所)
講演時間	60分 CPD 1.0単位
演題	「亜硝酸リチウムを用いた補修技術とその施工事例の紹介」
講師	江良 和徳氏 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長)
講演時間	130分 CPD 2.2単位
演題	「維持管理シナリオを考慮したコンクリート補修の考え方」
講師	江良 和徳氏 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長)
講演時間	100分 CPD 1.7単位
演題	「コンクリート塗装材の役割 ~視認性塗料と剥落防止塗料~」
講師	中丸 大輔氏 (日本ペイント(株))
講演時間	50分 CPD 0.9単位
演題	「セメント系補修材料の使い方」
講師	高原 幸之助氏 ((一社)セメント協会)
講演時間	40分 CPD 0.7単位
演題	「電気化学的防食技術と健康寿命」
講師	若杉 三紀夫氏 (日本エルガード協会・CP工法研究会)
講演時間	60分 CPD 1.0単位
演題	「亜硝酸塩の有効的な工法の紹介」
講師	池田 幹友氏 (エス・エルテック代表取締役)
講演時間	25分 CPD 0.5単位
演題	「STTG工法の概要、各種試験結果、施工実績他」
講師	佐藤 亘氏 ((一社)STTG工法協会理事)
講演時間	30分 CPD 0.5単位
演題	「支承リバイバルシステム ~金属溶射と常温亜鉛めっき塗装による既設橋梁支承の長寿命化工法~」
講師	野村 一貴氏 (ダイクレ興産株)

Lecturer profiles



宮川 豊章先生

所 属/京都大学インフラシステムマネジメント研究拠点ユニット特任教授
所属学会/土木学会 コンクリート委員会委員長・日本塗料検査協会理事
プレストレストコンクリート工学会会長・日本材料学会会長 コン
クリート研究会会長
賞 罰/土木学会論文賞、日本コンクリート工学会論文賞、日本材料学会
論文賞



鎌田 敏郎先生

所 属/大阪大学大学院工学研究科 地球総合工学専攻 教授
所属学会/土木学会 土木学会誌編集委員会委員長、日本コンクリート工学会
コンクリート工学会論文編集委員会委員長、ひび割れ指針普及委員
会委員長、日本材料学会 コンクリート工事用樹脂部門委員会委員長
日本非破壊検査協会 ほか
賞 罰/土木学会論文賞、土木学会技術開発賞、日本材料学会論文賞、日本
材料学会学術貢献賞、日本コンクリート工学会賞(功労賞)、日本ダ
ム工学会賞(論文賞)、ほか



十河 茂幸先生

所 属/近未来コンクリート研究会 代表
業務内容/コンクリートの製造システムに関する研究、コンクリート構造物の施
工技術に関する研究、コンクリートの耐久性向上技術に関する研究
コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究
賞 格/工学博士、土木学会名誉会員、日本コンクリート工学会名誉会員、
技術士(建設部門)、コンクリート診断士、土木学会特別上級資格
[鋼・コンクリート][メンテナンス]



竹田 宣典先生

所 属/広島工業大学 大学院工学系研究科 教授
賞 格/博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、建設部門)、土木学会
フェロー特別上級土木技術者、コンクリート診断士
備 考/土木学会 コンクリート標準示方書改訂小委員会 施工編 WG 主査
日本コンクリート工学会 既設構造物の予防保全研究委員会 委員長
日本コンクリート工学会海水の有効利用技術普及委員会 幹事長



濱崎 仁先生

所 属/芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授
研究内容/建築物の耐久性の向上、調査・診断技術やそれを踏まえた補修・
補強技術の開発・評価を行い、ストック社会の実現に向けた研究に
従事
賞 格/博士(工学)
所属学会/日本建築学会/日本コンクリート工学会/日本建築士学会/
日本非破壊検査協会



真鍋 英規氏

所 属/株CORE技術研究所 代表取締役社長
賞 格/コンクリート技士、一級土木施工管理技士、PC技士、技術士(建設
部門:鋼橋造及びコンクリート)、技術士(総合技術監理部門)、コン
クリート診断士、博士(工学)
所属学会/(公社)土木学会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、
(公社)日本コンクリート工学会、(公社)プレストレストコンクリート工学会



江良 和徳氏

コンクリートメンテナンス協会 技術委員長
所 属/恒東興和株 営業本部補修部補修技術課
業務内容/コンクリート構造物の調査、診断、補修、補強業務、亜硝酸リチウム
関連技術に関する研究開発
賞 格/博士(工学)、技術士(総合技術管理部門、建設部門) コンクリート
診断士、コンクリート構造診断士、1級土木施工管理技士、プレス
レストコンクリート技士、コンクリート技士、ほか



中丸 大輔氏

所 属/日本ペイント株
業務内容/有機系塗膜と施工
事例の紹介
賞 格/コンクリート診断士



高原 幸之助氏

所 属/三菱マテリアル株 セメ
ント事業カンパニー長
業務内容/セメント系材料に関する
研究・開発
賞 格/コンクリート診断士、
コンクリート主任技士、
一級土木施工管理技士



若杉 三紀夫氏

所 属/株式会社カミカ工事業
務本部 プロジェクト推進部
業務内容/コンクリート構造物の調
査診断、補修・補強に関する新工
法、新材料の研究開発
賞 格/博士(工学)



野村 一貴氏

所 属/ダイクレ興産株 管工屋
工場 営業部係長
業務内容/塗装・溶射工事に関わ
る施工及び管理
賞 格/溶射技師、
溶射管理士



池田 幹友氏

所 属/エス・エルテック株
顧客推進鉄骨グループ
業務内容/港湾構造物・コンクリ
ート構造物・鋼橋造の
調査、診断、補修業
務(亜硝酸・セメントに
関する開発業務)
賞 格/管理技術者・1級建築
施工管理技士・1級土
木施工管理技士・防錆



佐藤 亘氏

所 属/(一社)STTG 工法協会
業務執行理事、東京電
設サービス株
業務内容/コンクリート構造物の
調査、補修、補強業務
賞 格/RCOCM(トンネル部門
鋼橋造及びコンクリ
ート部門)、一級土木施
工管理技士、技術士補